

(株)コミュニティワーク

第8回 運営推進会議

2020年2月18日(火)

13:00～

デイサービス若芝



デイサービス若芝

次第



1. ごあいさつ 【センター長 渡部浩考】
～本会議の趣旨(目的)について～
2. デイサービス若芝の現況等 【センター長 渡部浩考】
3. 2019年度後期の活動紹介 【管理者 宇佐見恵子】
4. 意見交換他 【統括マネージャー 渡部美保子】
 - －ご家族様からのご意見・ご要望
 - －地域の皆様からの声
 - －その他
5. 今後に向けて 【統括マネージャー 渡部美保子】

本会議の趣旨



利用者様(ご家族様)、市町村職員、地域住民の代表者等に対し、提供しているサービス内容等を明らかにし、地域に開かれたサービスとすることで、サービスの質の確保を図ることを目的としています。

利用者様、ご家族



定期的(半年に1回)に開催して、情報を共有したり、意見交換をしたりすることで、地域全体で介護サービスの質の向上を実現していく。

デイサービス若芝の現況



【開設】

■平成24年1月1日認可

- ▶地域密着型通所介護（要介護認定者）
- ▶介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業対象者）

1日のご利用定員 …… 10名

サービス提供時間 …… 9:15～16:30

※お休み：日曜、年末年始

〒411-0857

静岡県三島市芝本町11-32

TEL:055-983-0808

FAX:055-983-0811

<https://www.com-work.jp/waka/>

【姉妹事業所】

ふじしろデイサービス／デイサービス山風木
居宅介護支援事業所ふじしろ（ケアマネ）

デイサービス若芝の稼働状況



<ご利用実績>

ご登録人数: 22名

◆1月のご利用実績

平均稼働率 = 83%

※1日の定員10名に対して、毎日8~9名強のご利用(お休み等があるため)

<ご利用予定(2月1日時点)>

月	火	水	木	金	土
9名	10名	9名	8名	7名	10名

認知症の方も非常に活気ある生活!

若芝らしさ! を常に意識して活動を考えています。
⇒個々の活動に果敢にチャレンジ
⇒環境作りとその活用にこだわる

介護度	人数
事業対象者	1名
要介護1	12名
要介護2	5名
要介護3	2名
要介護4	2名
要介護5	0名

認知症への取り組み



<認知症関連資格／研修受講者>

認知症介護実践者研修 11名

認知症ケア専門士 4名

認知症介護基礎研修 5名

認知症介護管理者研修 4名

認知症の専門知識の修得と現場での実践を愚直に展開しています

■体制

	ふじしろデイサービス	デイサービス若芝	デイサービス山風木
相談員	専任1名、兼務者1名	専任1名、兼務者1名	専任1名、兼務者2名
介護職	専任3名、兼務者2名	専任5名、兼務者1名	専任6名、兼務者2名
看護師	1名	1名	1名
ケアマネージャー	専任2名、兼務者1名	—	—

※ふじしろ・山風木・・・ボランティアスタッフもおります

国家資格の取得支援(受講費等支援)⇒常にレベルアップを目標に！今年度も2名受験

2019年度後期の活動



<若芝プロジェクト>

スタッフで企画を出し合い半年間の活動を積み重ねてきました。

・書架作り、整理整頓、しめ縄作り、芝本町マップづくり！

利用者様と一緒に活動を積み上げています。

月	活動
9月	敬老会
10月	外食企画
11月	菊まつり、防災訓練(事業所)
12月	クリスマス、年末企画、防災訓練(町内)
1月	年始企画、初詣
2月	節分、桃の節句、ICT化タブレット導入

<その他>

地の利を活かす！夏祭り、初詣、菊まつりetcは若芝イベントです。

開所から10年へ向けて



若芝の開所より8年が経過しました。

10年一区切りと言いますが、デイサービス若芝が事業所として地域に確かに存在したという歴史を残すためには、とても大事な10年という区切りです。

昨年度は若芝プロジェクトと題して、職員のレベルアップも含めて取り組みを進めてきました。2年後の一区切りに向けて、今年もICT化をはじめ、様々な取り組みを進めていきます。

市内の小規模デイサービスの減少は止まりましたが、既に7事業所が残るのみで、運営的にも新規参入が難しくなっています。全国的にも小規模デイサービス単体での運営は現実的には難しいという声があがっています。

ふじしろデイサービス、デイサービス山風木、居宅介護支援ふじしろという姉妹事業所との連携により新しいサービス提供を検討していきます！！